

第6回 新進指揮者 コンサート

プログラム

モーツァルト：

歌劇『フィガロの結婚』序曲

モーツァルト：

交響曲第40番 短調 K.550

メンデルスゾーン：

交響曲第4番 イ長調 作品90『イタリア』

管弦楽／セントラル愛知交響楽団

指揮／

境田 栄斗

2024 **12/2** MON

18:00〈開場〉 18:45〈開演〉

全指定席

入場料 1,000円

※未就学児のお子さまの同伴・入場はご遠慮ください。

名古屋市青少年文化センター

アートピアホール

名古屋市中区栄三丁目18番1号 ナディアパーク11階

交通アクセス

地下鉄東山線・名城線「栄」下車、南へ徒歩7分

地下鉄名城線「矢場町」下車、5・6番出口より西へ徒歩5分

お問い合わせ／チケット取扱い

山田貞夫音楽財団事務局 ☎052-533-6708

主催：



公益財団法人
山田貞夫音楽財団

第6回 新進指揮者 コンサート

profile



Eito Sakaida

指揮 境田 栄斗

2001年宮崎県生まれ。昭和音楽大学卒業。

12歳よりチューバを始め、第43回全九州高等学校音楽コンクール金管楽器部門において宮崎県代表として出場。第47回宮崎県独唱・独奏コンクール金管楽器部門において銀賞(金賞なし)を受賞。チューバを八尾健介、佐藤潔の両氏に師事。Stephane Labeyrie氏のマスタークラスを受講。指揮を時任康文、山館冬樹の両氏に師事。下野竜也氏のセミナーを受講。オペラの副指揮、音楽スタッフ等を経験し、これまでにオーケストラ、吹奏楽団を中心に多数指揮。また首都圏の音大生を中心に結成されたDream winds JAPANの課題曲コンサートでは客演指揮を務め吹奏楽の魅力を追っている。第6回山田貞夫音楽財団指揮者オーディションにおいて山田貞夫音楽賞、並びに特選を受賞。現在、中京大学フィルハーモニー交響楽団常任指揮者。ソレイユウィンドオーケストラ常任指揮者。昭和音楽大学大学院音楽研究科指揮専攻修士課程に在籍。2025年度セントラル愛知交響楽団アソシエイトコンダクターに就任予定。

セントラル愛知交響楽団

1983年ナゴヤシティ管弦楽団として発足。岩倉市との音楽文化普及事業委託契約による事業補助を受け1997年に現名称に改名。2009年一般社団法人となり、2021年4月に愛知県より認定を受け公益社団法人となる。2023年創立40周年を迎えた。2024年4月から音楽監督に名古屋出身の角田鋼亮が就任。名誉音楽監督にレオシュ・スワロフスキー、桂冠指揮者に小松長生、特別客演指揮者に松尾葉子、首席客演指揮者に齊藤一郎、正指揮者に古谷誠一を擁し活動を行う。2020年度より公益財団法人山田貞夫音楽財団指揮者オーディション最優秀者をアソシエイトコンダクター(任期2年)に迎えており、2024年度はリカルド・A. ゴンザレス、今木智彦の両名が就任。定期演奏会、コンチェルトシリーズ、第九公演の他「超!有名曲」「Wコンチェルト」「オペラハイライト」の各シリーズを自主公演として展開。バレエ、オペラ等の依頼公演にも数多く出演し、独自の構成によるプログラム、幅広いレパートリーを生かした学校公演、演奏者と聴衆の距離を縮めるような室内楽公演にも積極的に取り組んでいる。海外(2007年中国・2009年タイ・2017年韓国)でも公演し成功を収める。2015年半田市と音楽文化振興の協定、2019年一般財団法人稲沢市文化振興財団とも協定を締結。1996年「平成7年度愛知県芸術文化選奨文化賞」、2005年「平成16年度名古屋市長芸術奨励賞」、2007年「第2回名古屋音楽ペンクラブ賞」受賞。



公益財団法人
山田貞夫音楽財団